



かけはし

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

Vol.146

2025年度

No.3

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



「2025年11月30日 医療講演会～風テラスあくね～」

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*地域医療講演会……………	1～2	*健康教室のお知らせ……………	6
*SNS関連のお知らせ……………	2	*意見箱について……………	6
*患者さんの権利と責務……………	2	*医療機能情報提供について……………	6
*形成外科～その状態 ご相談下さい～……………	3～4	*外来診察表……………	7
*インフルエンザ対策……………	5	*編集後記……………	7

地域医療講演会

「地域医療の危機、一緒に未来の医療を考えませんか？」

11月30日（日）風テラスあくねにて「**地域医療の危機、一緒に未来の医療を考えませんか？**」をテーマに医療講演会を開催させていただきました。お忙しい中、多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。

テレビやインターネットでも報道されている通り、地域医療を取り巻く状況は非常に厳しく、人口減少・高齢化、医師偏在や物価高騰による医療機関の経営悪化など深刻な問題に直面し、地域医療の崩壊も予想されています。出水保健医療圏（阿久根市、出水市、長島町）も例外ではありません。地域医療の現状を地域住民の方々にも知っていただけるように、医療講演会を開催致しました。

医療講演会のご案内

2025年
日時 **11月30日(日)**
10:00~11:30

場所 **風テラスあくね**
阿久根市塩崎町二丁目2番地
TEL 0996-72-1051

第一部
演題: **広域医療センターの運営・経営状況について**
講師: 院長 **内匠 拓朗** 先生
(出水郡医師会広域医療センター)

第二部
演題: **地域に医療を残すためには～鹿児島県出水郡の医療について考える～**
講師: **伊関 友伸** 先生
(城西大学経営学部 マネジメント総合学科教授)

お問合せ先: 出水郡医師会広域医療センター
鹿児島県阿久根市黒瀬川4513 TEL 0996-73-1331

「広域医療センターの運営・経営状況について」



第一部では、「**広域医療センターの運営・経営状況について**」と題して、当院の状況についてご報告させていただきました。人口減少に伴い、当院の外来および入院患者数はともに減少傾向であり、令和元年以降、当院の医業損益は赤字です。令和5年度には、新型コロナウイルス感染症に対する補助金も終了となり、一層厳しい状況になっています。令和6年度より、阿久根市から1億3200万円の補助金をいただいておりますが、それでも経常利益は赤字です。

「地域に医療を残すためには～鹿児島県出水郡の医療について考える～」

第二部では、「**地域に医療を残すためには～鹿児島県出水郡の医療について考える～**」と題して、城西大学経営学部マネジメント総合学科教授 伊関友伸教授にご講演いただきました。ご講演の概要としては、本格的な少子高齢化が到来し、地方では自治体の消滅すら予想される。

高齢者の増加に伴う医療需要に対して、医師・看護師・介護士などのマンパワーが絶対的に不足する。人件費や医療材料費が急上昇する中で、診療報酬は公定価格で国が決定しており、病院経営は危機的な状態である。鹿児島県の医師数は全国的には多い方であるが、鹿児島市に集中しており、地域には医師は少ない。看護師においても、鹿児島県は既卒採用者の離職率が全国ワースト

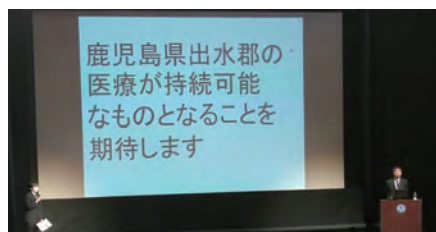


2位である。地域の医療を存続させるために必要なことは、医療介護人材をいかに集めるかである。また、病院の持つ機能を時代に合わせて明確化すること、明確化した医療機能を踏まえ、地域の医療機関が連携を行うことが重要である。医師の負担軽減が必要であり、医療機能の集約化も検討を要する。といったものであり、講演の最後には、鹿児島県出水郡の医療が持続可

能なものとなることを期待します、との言葉で締めくくられました。

地域医療のおかれた現状は厳しいですが、当地域の医療が持続可能なものとなるよう、一緒に今後の医療を考えていけたらと思っています。

(文責：内匠)



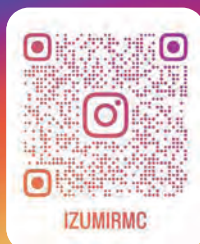
LINE 公式アカウント開設しました



LINE 登録
お願いします

病院からのお知らせを配信しています

Instagram 公式アカウント開設しました



医療に関する
情報やイベント
などを
紹介しています

【SNS運用ポリシーもご覧ください】



出水郡医師会広域医療センター

患者さんの権利と責務

～出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します～

- 1.だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
- 2.人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
- 3.医療上の全ての個人情報保護されます。
- 4.検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
- 5.診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
- 6.自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
- 7.病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
- 8.他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

形成外科～その状態 ご相談下さい～

「陥入爪（かんにゅうそう）、巻き爪」

- ☑ 陥入爪とは、爪の端が周囲の皮膚に食い込み、炎症を起こしている状態です。
- ☑ 痛みや腫れを生じ、さらに、皮膚にできた傷が感染を起こし、化膿したり、肉芽(にくげ)と呼ばれる赤い盛り上がりができることがあります。
- ☑ 当院では、爪が皮膚に食い込む原因となっている、爪の一部を取り除く小手術を行っています。

炎症や痛みを和らげ、歩行や日常生活を快適にすることが期待できます。

<治療の流れ>

専門医による診察

保険
診療

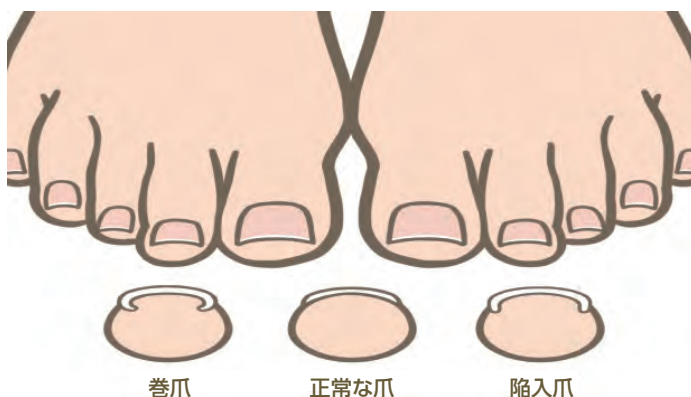
手術（日帰り）

再診（2週間後）

- ※手術時間はおよそ30分です。
- ※手術後、創部が完全に乾燥するまで2週間程度かかります。
- ※手術後、ごくまれに感染・出血・強い腫れなどが生じることがあります。
- ※再発した場合、再手術を行うこともあります。その際は再診をお願いします。

<手術の方法>

- ①足の指に局所麻酔を行います。
- ②問題となっている爪の端を切除し、爪の根元を薬で処理（フェノール法）して、再びその部分から爪が生えないようにします。
※当院では術後の痛みが比較的軽く、再発率が低いフェノール法を行っています。



巻爪

正常な爪

陥入爪

がん けん か すい しょう 眼瞼下垂症

まぶたが下がって目が開けにくくなる状態のことです。老化やコンタクトレンズの長期使用など原因はさまざま。気になる方はお気軽にご相談ください。

☑チェック

- ☐ まぶたが重く目が開けづらい
- ☐ 左右で目の大きさが違う
- ☐ 視野が狭くなった
- ☐ 昔に比べ目が小さくなった気がする
- ☐ 上まぶたが凹んでいる
- ☐ 眼精疲労が強い
- ☐ 額にシワが目立つようになった
- ☐ 肩こりがある
- ☐ 片頭痛がある

ひとつでもあてはまる方は早めに受診をしましょう



保険診療です

美容外科とは異なり、健康保険で治療できます。
もちろん形成外科専門医による治療のため、
整容面にもこだわって治療いたします。

検査

特別な検査はありません。
まれに内科的疾患が隠れていることがあります、
当院では内科専門医との連携が可能です。

治療

手術方法を説明し、日帰り手術で行います。

治療の流れ

形成外科専門医による診察、説明

手術予約（お電話でも可能）

術後2週間 抜糸

1ヶ月後 経過観察



出水郡医師会広域医療センター

診察日時

第2・4・5木曜日
9:00～12:00（外来）
13:00～17:00（手術）

電話番号

0996-73-1331
※予約制のため、お電話にてお問合せください



鹿児島大学病院 形成外科
加藤 基(かとう もとひ)

インフルエンザ対策



インフルエンザは、インフルエンザウイルスが原因で起こる呼吸器系の感染症で毎年11月下旬頃から12月上旬頃に流行が始まり、翌年の1～3月頃にピークを迎えます。感染力が強いので、ひとたび流行が始まると、短期間で感染が拡大します。インフルエンザウイルスに感染すると、1～3日の潜伏期間を経て以下のような症状が出現します。

インフルエンザの症状



38度以上の発熱



関節痛や頭痛



せきや鼻水



全身倦怠感

インフルエンザの予防

流行前のワクチン接種

インフルエンザワクチンは、感染後に**発症する可能性を低減させる効果**と、発症した場合の**重症化防止**に有効と報告されています。



外出後の手洗い

流水・石鹸による手洗いは手指など体についたインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、**接触・飛沫感染などを感染経路とする感染症の対策の基本**です。インフルエンザウイルスにはアルコール製剤による手指衛生も効果があります。



適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って**適切な湿度（50～60％）**を保つことも効果的です。



十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、**十分な休養とバランスのとれた栄養摂取**を日ごろから心がけましょう。



マスクの着用・人混みを避ける

インフルエンザが流行し始めた際には、高齢の方、基礎疾患のある方、妊婦の方、体調のすぐれない方は、人混みへの外出をできるだけ控えましょう。やむを得ず外出し、人混みに入る可能性がある場合には、飛沫感染をある程度防ぐことができる**不織布マスクの着用**が有効です。また、マスクの着用は周囲への感染拡大を防ぐ効果もあります。ご自身と周囲の健康を守るため、適切な感染対策を心がけましょう。



健康教室の案内 『目の病気』

日時: 2026年 **2月4日(水)** 14:00~15:00

講師: 眼科 **北國 陽 医師**

場所: 出水郡医師会広域医療センター 管理棟4階ホール

阿久根市と共催にて教室参加者には高齢者元気度
アップ・ポイント事業のポイント付与があります。

お問い合わせ: 阿久根市こども保健課保健予防係 0996-73-1228
出水郡医師会広域医療センター 0996-73-1331



2025年5月14日(水)
「歯周病予防と口腔ケア」



2025年6月4日(水)
「腰痛」



2025年7月9日(水)
「前立腺肥大症」



2025年10月15日(水)
「高血圧症」



2025年11月12日(水)
「がん医療」



2025年12月10日(水)
「脂肪肝」

多くの方にご参加いただき、和やかで活気のある健康教室となりました。ご来場いただいた皆さん、誠にありがとうございました。次回も皆さんのご参加を心よりお待ちしております。

お知らせ

意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内10カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せください。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載していますのでよろしくお願い致します。



医療機能情報提供について



当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

外来診察表								
2025年7月1日 現在								
診 療 科 目		月 曜 日	火 曜 日	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日	土 曜 日	
循 環 器 内 科	午前	内匠 拓朗	宇佐美 環	安崎 和博	検査日	内匠 拓朗	予約検査	
		宇佐美 環	安藤 優之介	安藤 優之介		安崎 和博		
		榎田 唯人				榎田 唯人		
		大石 充 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授) 第3水曜日診察 ※都合により第4水曜日になる月もあります。						
(内 科)	午前	(内匠・宇佐美)		(安崎・安藤)		(内匠・安崎)		
心臓血管外科	午前		【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科)					
呼吸器外科	午前午後				前田 光喜 (鹿児島大学呼吸器外科)			
脳神経内科	午前	児玉 大介 (鹿児島大学) 第1・3月曜日診察						
形 成 外 科	午前	加藤 基 (鹿児島大学病院 形成外科准教授) 第2・4・5木曜日診察 (受付 9:00~12:30) ※午後 処置/手術						
眼 科	午前	北國 陽	北國 陽	北國 陽	北國 陽			
	午後	手術日	北國 陽	手術日	北國 陽			
脳神経外科	午前	手術日	有田/細山	有田 和徳	有田 和徳	細山 浩史	予約検査	
	午後	有田 和徳	有田/細山	有田 和徳	有田 和徳	細山 浩史		
整 形 外 科	午前	山下 芳隆	手術日	有馬 大智	手術日	山下 芳隆	予約検査	
		有馬 大智		亀之園 智大 牧元 仁成		亀之園 (1,3,5週) 牧元 (2,4週) 鹿児島大学整形外科 (隔週)		
		谷口 昇 (鹿児島大学 整形外科教授) 第4火曜日 ※要予約/要紹介						
泌 尿 器 科	午前	岡村 俊介 坂田 雅道	手術日	岡村 俊介 坂田 雅道	手術日	岡村 俊介 坂田 雅道	予約検査	
放 射 線 科	午前			堀之内 信 (非常勤)				
耳 鼻 咽 喉 科 (12:30まで受付)	午前午後		山下 勝 (鹿児島大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授)			鹿児島大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科		
消化器病センター	消化器内科	午前	松元 琢真	竹中 嵩博 松元 琢真		竹中 嵩博	予約検査	
	消化器外科 (一般外科)	午前午後	手術日 田辺(午前)	上今別府 大作 久木田/原 今村 博	手術日 柳 政行 原 章太郎	手術日 柳 政行(午前)		
	化学療法外来	午前		柳 政行	(今村 博) 原 章太郎			
	緩和ケア外来	午後			上今別府 大作 (14:00~16:00)			
	セカンドオピニオン外来	午後		柳/上今別府				
	胃カメラ	午前	竹中 嵩博 恒吉 研吾 (鹿児島大学消化器内科)	竹中 嵩博 松元 琢真	熊本大学 消化器内科	竹中/松元 山筋 章博 (第2・第4鹿児島大学消化器内科)	予約検査	
	大腸カメラ	午後	竹中 嵩博 恒吉 研吾 (鹿児島大学消化器内科)	竹中 嵩博 松元 琢真	熊本大学 消化器内科	竹中/松元 山筋 章博 (第2・第4鹿児島大学消化器内科)		
	肝臓内科	午後	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院 肝臓内科) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~15:30) ※要予約/要紹介					
	乳 腺 外 来	午前午後	新田 吉陽 (鹿児島大学 乳腺・甲状腺外科) 第1木曜日診察(受付 8:30~14:00) ※要予約/要紹介					

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介ください。(要予約・要紹介) ただし急患はこの限りではありません。
※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。
※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応いたします。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。まだまだ寒さ厳しい季節が続きます。体調を崩しやすい時期ですので、どうぞ無理なさらず、暖かくしてお過ごしください。

文責：牟田